

「その時」に備える ～災害から身を守るために～

【お問合せ先】総務課 防災・危機管理係

【電話番号】62-9326

◆9 月 1 日は「防災の日」です

地震や台風、豪雨、豪雪など、私たちは毎年多くの災害を目にしたり、体感していますが、災害がいつ、どこで発生するかは誰にも分かりません。

今回の広報では、地域と連携した取り組みや、防災情報伝達手段等についてもまとめてご紹介しています。

町からお配りするリーフレットやチラシ、防災ガイドブックなどは大切に保管し、いつ起こるかわからない地震や、間近に迫った台風シーズンに向け、この機会に改めて備えを確認しましょう。

◆5 月 20 日から避難行動の目安となる避難情報が変わりました

警戒レベル5 災害発生又は切迫

新たな避難情報等 緊急安全確保

これまでの避難情報等 災害発生情報（発生を確認したときに発令）

<警戒レベル4までに必ず避難！>

警戒レベル4 災害のおそれ高い

新たな避難情報等 避難指示

これまでの避難情報等 避難指示（緊急）・避難勧告

警戒レベル3 災害のおそれあり

新たな避難情報等 高齢者等避難

これまでの避難情報等 避難準備・高齢者等避難開始

警戒レベル2 気象状況悪化

新たな避難情報等 大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）

これまでの避難情報等 大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）

警戒レベル1 今後気象状況悪化のおそれ

新たな避難情報等 早期注意情報（気象庁）

これまでの避難情報等 早期注意情報（気象庁）

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはいけません！

避難勧告は廃止されます。これからは警戒レベル4避難指示で危険な場所から全員避難しましょう。

避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル3高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう。

※1 町が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります。

※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

◆自主防災会と連携して町の防災力を高めています

町では、地域の防災リーダーを育成する「防災士育成事業」、運営費や資機材整備費を補助する「自主防災組織支援事業」、ソフト対策を支援する地区防災計画、地区防災マップ作成支援事業など、自主防災会の活動を支援しています。

◆町からの防災情報を得るためには

有事の際は、以下のような方法で防災情報を発信します。日ごろから情報を得られる状態にあるか、ご確認をお願いします。

- ・防災行政無線（ハザードラッド・戸別受信機）
- ・有線（告知）放送
- ・町防災メール
- ・緊急速報メール（エリアメール）
- ・町ホームページ
- ・テレビ、ラジオ
- ・広報車 など

防災行政無線 戸別受信機

各避難所に備えているものと同じ「戸別受信機」を対象者へ無償貸与しています。

【対象者】75歳以上の高齢者のみ世帯、屋外放送を聞き取りにくい地域にお住まいの方

など

防災行政無線受信アプリ「ハザードラッド」

防災行政無線の放送を、アプリから聞くことができます。

富士見町の雨量状況

雨量計の情報を公開しています。

<https://town.fujimi.lg.jp/site/bosai/so05uryou.html>

<富士見町総合防災訓練を延期します>

9月5日（日曜日）に開催を予定していた令和3年度富士見町総合防災訓練は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により延期します。

【日程】 10月下旬ころ（予定）

【会場】 富士見町役場周辺（ゆめひろば、町民センター、第2体育館）ほか

※各地区の訓練は自主防災会ごとに日時や方法等が異なります。詳しくは各地区の役員にご確認ください。

犬の飼い主の皆さんへ

【お問合せ先】 建設課 生活環境係

【電話番号】 62-9114

人が犬と仲良く暮らすには、飼い主が責任を持ち、しっかりとしたしつけと、ご近所から理解を得られるような気配りが大切です。

犬も大切な家族です。犬が一生を幸せに過ごせるよう、また周りの方も快適に過ごせるよう、飼い主の皆さんはルールとマナーを守って飼いましょう。

守ってほしい3大マナー

● 「鑑札」と「注射済票」は必ず着けましょう

迷子等で保護された際、飼い主を探す有力な手掛かりになります。

● 敷地外での放し飼いや、ノーリードでの散歩は禁止です

脱走・噛みつき事故を無くすため、屋外では必ずリードを着けましょう。

● 散歩中のフンは必ず持ち帰りましょう

フンの始末は最低限のマナーであり、飼い主の責任です。

屋外広告物の適正な設置・管理をお願いします

【お問合せ先】建設課 都市計画係

【電話番号】62-9216

9月1日から10日は「屋外広告物適正化旬間」です

● 屋外広告物とは

- ①常時または一定の期間継続して表示されるもの
- ②屋外で表示されるもの
- ③公衆に表示されるもの
- ④看板、立看板、はり紙およびはり札並びに広告塔、広告板、建物、その他の工作物等に掲出されるもの

○ 屋外広告物の表示設置が禁止される物件があります

信号機、交通標識、歩道柵、カーブミラー、橋、電柱、街路灯柱、消火栓、道路の擁壁などには、原則として屋外広告物を表示設置することが禁じられています。

○ 屋外広告物の表示設置に届出が必要な地域があります

国道20号や中央自動車道から展望できる地域、または八ヶ岳エコーラインの沿道では、屋外広告物の表示設置に届出が必要な場合があります。

また、道路区域内に表示設置するときや、高さ4mを超える広告塔、広告板等を設置するときは、道路法や建築基準法の許可や確認が必要になります。

● 定期点検の実施をお願いします

・屋外広告物を表示・設置し、または管理する方は、日常の補修その他の管理に加え、危害防止等のため、簡易

な広告物等を除くすべての広告物について、定期的に点検を行う必要があります。

・点検時期は、屋外広告物を表示・設置・改造したとき、およびその後3年以内ごとです。

・本体や表示面の変形・腐食・破損・はく離・汚染・退色、ボルトやビスのサビ・緩みなどを点検してください。

● 点検結果の保管・報告をお願いします

・点検結果の記録は、屋外広告物を除却するまでの間、大切に保管してください。

・表示・設置の許可を受けている屋外広告物は、許可の更新時に、直近の点検結果の報告書を提出する必要があります。

屋外広告物は景観を損ねないように設置し、落下や倒壊などの危険を防ぐため適正な維持管理を行いましょう。

9月24日から9月30日は結核予防週間です

【お問合せ先】 住民福祉課 保健予防係（保健センター）

【電話番号】 62-9134

■ 結核は昔の病気じゃないの？

結核は、1950年代までは「国民病」「亡国病」と恐れられ、死亡原因の第1位となっていた病気でした。医療や生活水準の向上により薬を飲めば完治できる病気となりましたが、今でも年間約1万5千人の新規患者が発生し、約2千人が亡くなっています。

また、80歳以上の方は免疫力低下により結核を発症する危険性がその他の年齢に比べ高く、新規患者数の約42%を占めます。発症しても気づかないうちに結核が進行してしまうこともあります。結核は昔の病気ではなく身近に存在する病気なのです。

■ 結核はどう感染するの？

せきやくしゃみで「空気感染」する病気です。

結核は「結核菌」という細菌が体の中に入り込み、主に肺に炎症を起こす病気です。重症の結核患者がくしゃみやせきをしたときに結核菌が飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことにより感染します。

結核の初期症状は風邪とよく似ています。「たいしたことはないだろう」と思わず、以下の症状があるときは早めに病院を受診しましょう。

■ 結核の初期症状

- ・せきが2週間以上続く
- ・たんが出る
- ・体がだるい
- ・微熱が2週間以上続く
- ・胸痛
- ・体重減少

これが今年度最後です！令和3年度 結核検診（胸部レントゲン撮影）のお知らせ

【お問合せ先】 住民福祉課 保健予防係（保健センター）

【電話番号】 62-9134

今年結核検診を受診しなかった65歳以上の方を対象に、以下の日程で検診を行います。検診を申し込まなかった方で、受診希望の方はご連絡ください。

今年が今年度最後の検診となります。特に80歳以上の方は結核罹患率が上がるため、早期発見が大切です。最寄りの会場にて忘れず受診をしてください。

【対象者】 今年結核検診を受診しなかった65歳以上の方（昭和32年4月1日以前に生まれた方）

【費用】 無料

【日程】 検診日 9月8日（水曜日）

受付時間 午前9時から9時30分

会場 池袋公民館

受付時間 午前9時45分から10時

会場 乙事区役所

受付時間 午前10時10分から10時30分

会場 立沢構造改善センター

受付時間 午前10時45分から11時

会場 御射山神戸区役所

受付時間 午後1時から2時

会場 保健センター

※今年度肺がんCT検診を受診された方や、医療機関で胸部レントゲン撮影を行った方は今回受診の必要はありません。

※新型コロナウイルス感染症拡大により延期になる場合があります。また、感染予防のため受診時はマスクの着用をお願いします。

早期発見・早期治療のため、年1回は結核検診を受けましょう

早期発見・早期治療のため、年1回は結核検診を受けましょう
かけがえのない”いのち”を大切に

【お問合せ先】 住民福祉課 保健予防係（保健センター）

【電話番号】 62-9134

その悩み、誰かに相談してみませんか

元気に生活するためには、身体の健康だけではなく、こころの健康も大切です。

新型コロナウイルス感染症の影響も長引き、生活や仕事、健康などに悩みを抱えている方が増えています。

なにか悩んでいることがありましたら、一人で悩まず周囲の人に相談してみましょう。

以下の相談窓口では、随時相談を受け付けています。本人だけではなく、ご家族からの相談も可能です。お気軽にご連絡ください。

一人で悩むより、まず相談を

◆ こころの健康相談 月曜日から金曜日（祝日を除く）午前8時30分から午後5時15分

○富士見町住民福祉課保健予防係（保健センター）【電話番号】62-9134

○諏訪保健福祉事務所【電話番号】57-2927

○長野県精神保健福祉センター【電話番号】026-226-0280

◆ 自殺予防のための相談 月曜日から金曜日（祝日を除く）午前9時30分から午後4時

○こころの健康相談統一ダイヤル（長野県精神保健福祉センター内）

【電話番号】0570-064-556

◇ くらしと健康の相談会

【お問合せ先】諏訪保健福祉事務所 健康づくり支援課

【電話番号】57 - 2927

失業、倒産、多重債務、家庭問題などについて弁護士が法律相談に応じ、あわせて保健師による心の健康を含めた健康相談をお受けします。

【日時】9月2・9・16・30日（木曜日）午前10時から午後3時（正午から午後1時を除く）

【会場】諏訪保健福祉事務所（諏訪合同庁舎2階）

○相談は無料ですが予約が必要です。相談時間は1時間で、相談希望日の 前週金曜日、正午までにお申し込みください。

見逃さないで！自殺のサイン

- ・食欲がなくなる
- ・眠れなくなる
- ・いつまでも疲れが抜けない
- ・物事への興味がなくなる
- ・身だしなみに構わなくなる
- ・無力感／絶望感を感じる
- ・表情が暗い／無表情 など

あなたの声かけで救われる人がいます ゲートキーパー養成講座

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声かけや見守り、必要な支援につなぐ人のことです。SOSのサインに周囲が気づき、手を差し伸べることで、守ることができる多くの命があります。

ゲートキーパーには特別な資格は必要ありません。立場や職種に関係なく、どなたでもゲートキーパーになれます。周りの人の大切な命を助けたいと思っている方は、ぜひご参加ください。

【日時】 9月29日（水曜日） 午後1時30分から午後2時30分

【講師】 臨床心理士 高城早苗先生

【テーマ】 守ろう大切ないのち

【会場】 富士見町役場3階会議室

【申込】 9月22日（水曜日）まで

健康ふじみ通信

～心も体もいきいきと 楽しく暮らせる高原の富士見町～

～歩こうよ 貯筋で延びる 健康寿命～ 健康づくり運動習慣推進チーム

【お問合せ先】 住民福祉課 保健予防係（保健センター）

【電話番号】 62-9134

運動編

○運動習慣で心身ともに健康に

身体活動量が多い人や運動をよく行っている人は、生活習慣病の等の罹患率や死亡率が低いことが明らかになっています。また、運動をすることで気持ちもすっきりし気分転換になります。高齢者にとっても、日常生活における歩行等の活動が、将来的な介護予防にもつながります。

○日々の生活で運動習慣を

令和2年度富士見町特定健診の質問票の結果では、1回30分以上の運動を週に2日以上、1年以上実施のない人が約6割でした。県割合とほぼ同じですが、全国と比較すると運動習慣のない人の割合が多い状況です。

令和2年度 富士見町特定健診質問票結果

運動割合 1回30分以上の運動を週に2日以上、1年以上実施のない人

富士見町63.6% 長野県63.2% 全国59.2%

運動割合 日常生活において歩行等の身体活動を、1日1時間以上実施していない人
富士見町31.0% 長野県47.4% 全国48.2%

同年齢の同性と比較して歩く速度が遅い人
富士見町44.7% 長野県50.3% 全国49.7%

日常生活の中で意識して体を動かしてみよう

- ・歩く時は、意識をして早歩き
- ・テレビを見ながらストレッチ
- ・仲間とスポーツを楽しむ
- ・体を使って家庭菜園やガーデニング
- ・健康イベントに参加 など

はつらつ健康教室 食生活改善推進員養成講座

【お問合せ先】住民福祉課 保健予防係（保健センター）

【電話番号】62-9134

食生活改善推進員（食改）は、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、健康づくりの活動に取り組んでいるボランティア団体です。

今年度の養成講座が開かれますので、大勢の方のご参加をお待ちしています。

【日程・内容】

第1回

日時 10月7日（木曜日）午前10時から正午

内容 開講式／食改の活動紹介／生活習慣病について

第2回

日時 10月22日（金曜日）午前10時から午後1時

内容 栄養バランスの良い食事とは／ACE 弁当を試食してみよう

第3回

日時 11月5日（金曜日）午前10時から正午

内容 健康223 プロジェクトの健康イベントへ参加予定（測定会・筋力トレーニング）

第4回

日時 11月24日（水曜日）午前10時から午後1時
内容 1日どれくらい塩分摂取しているか／調理実習（予定）

第5回

日時 12月20日（月曜日）午前10時から午後1時
内容 心と歯の健康／フレイル予防の食事／調理実習（予定）

第6回

日時 令和4年1月13日（木曜日）午前10時から正午
内容 災害時の備蓄や簡単レシピ／教室の振り返り／修了式

【会場】保健センター（第3回は第2体育館）

【対象者】20歳から74歳以下の町民で、全日程出席可能な方

【定員】10名程度

【費用】ACE弁当代400円（第2回）、調理実習代250円×2回（第4・5回）

【募集締切】9月24日（金曜日） ※定員になり次第締切

こんな方はぜひご参加ください

- ★ 食事や運動について学びたいと思う方
- ★ 料理をすること・食べることが好きな方
- ★ ボランティアに興味がある方

年金日より 「付加保険料」の申出がとてもお得です

【お問合せ先】住民福祉課 国保年金係

【電話番号】62-9111

国民年金第1号被保険者（自営業者、学生など）は、希望により毎月の国民年金保険料に加えて、月額400円の『付加保険料』を納めることができます。

付加保険料を納めると、将来受給する老齢基礎年金に加えて付加年金を受け取ることができます。

【納めることができる方】

- ・国民年金第1号被保険者
- ・任意加入被保険者（65歳以上の方を除く）

付加年金額（年額）＝200円×付加保険料を納付した月数

付加保険料を10年間納付した場合

付加保険料の納付額 400円×12月×10年＝48,000円

↓

付加年金の年金額 200円×12月×10年＝24,000円

物価スライドも無くとってもお得

★48,000円の付加保険料額で、毎年24,000円の付加年金が老齢基礎年金に上乗せされます

■ ご注意ください

- ・付加保険料の納付は、申し込みした月分からとなります
- ・国民年金基金に加入中の方は、付加保険料を納付できません
- ・納期限（対象月の翌月末）を経過した場合でも、期限から2年間は付加保険料を納めることができます
- ・お申し込みは、住民福祉課 国保年金係（役場1階②番窓口）または年金事務所です

日赤活動資金へのご協力 ありがとうございました

【お問合せ先】住民福祉課 社会福祉係

【電話番号】62-9144

日本赤十字社スローガン 「いのちを守る 赤十字」

日本赤十字社の活動資金募集を本年度も実施したところ、住民の皆さまや各区のご協力により、次のとおり活動資金をお寄せいただきました。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

令和3年度募集結果 1,946,980円 （令和3年7月31日現在）

お寄せいただいた活動資金は、日本赤十字社長野県支部へ送金し、国内外の災害救護活動の他、各種講習会の実施や救護看護師の養成等、数多くの人道的な活動に役立たせていただきます。富士見町においても、災害救護活動や救急法の普及活動、奉仕団活動等に活用されています。

赤十字活動へのご協力に感謝するとともに、今後ともより一層のご理解とご支援をいただきますようお願いいたします。

日本赤十字社有功章社員章等について、
富士見町民へ「支部長表彰」が贈られました

多額の日赤活動資金をお寄せいただき、赤十字事業の進展に貢献されたとして、日本赤十字社長野県支部より富士見町民へ「支部長表彰状」が贈呈されました。

日本赤十字社では、赤十字活動の原則である「人道」の実現のために、人間のいのちと健康、尊厳を守る様々な活動を推進していきます。皆さまのご協力に感謝申し上げます。

消費者見守り情報 No. 125 補聴器の購入は慎重に！

【お問合せ先】茅野市消費生活センター

【電話番号】75-8188

【お問合せ先】長野県中信消費生活センター

【電話番号】0263-40-3660

【お問合せ先】住民福祉課 住民係

【電話番号】62-9112

こんな相談

（事例1）店で耳あな型の補聴器を勧められ、約50万円で購入したが、食事時のかむ音が我慢できないほどうるさい。補聴器を交換することはできるか。

（事例2）店で受けた聴力測定結果から「早めに補聴器をつけないと認知症になりやすい」と言われ、約40万円でその場で補聴器を購入した。しかし後日、専門医に測定してもらおうと補聴器は不要と言われた。

消費者へのアドバイス

補聴器を購入する前には、自分の「聞こえ」の状態や補聴器が必要か等について、まずは専門医の診断を受けましょう。

補聴器は、購入前・購入後の聞こえの調整や、定期的な清掃などのアフターケアが重要であるため、専門性があり、メンテナンス体制の整った販売店で購入することが大切です。

「聞こえ」が十分でない高齢者は、販売員とのコミュニケーションが難しい場合があります。購入時には、家族など周りの人にサポートを求めましょう。困ったときは、早めに消費生活センター等にご相談ください。

町営住宅入居者募集

【お問合せ先】 総務課 管財係

【電話番号】 62-9325

● 住宅の概要（募集戸数：1 戸）

住宅名	森山公営住宅 3号
構造等	木造平屋建築 昭和57年度建
規格	3DKY（D…ダイニング・K…台所・Y…浴室（浴室給湯・浴槽付））
家賃	13,300円から26,100円
所在地等	富士見町境7800-1 信濃境駅より北へ約50m

【募集期間】 9月1日（水曜日）から9月14日（火曜日）

【申込方法】 総務課管財係に備え付けまたは町ホームページ

<https://www.town.fujimi.lg.jp/> 内の申し込み用紙に記入し、必要書類を添えて提出してください。

【選考方法】 公開抽選

【抽選日時】 原則として入居決定後10日以内

【会場】 役場3階 図書室

【入居日】 原則として入居決定後10日以内

【入居資格】 次の①から⑥の資格をすべて満たす方

①地方税を滞納していない方

②現に同居し、または同居しようとする親族がある方

③公営住宅法による月収が既定の額以下の方

●一般世帯：158,000円以下 ●高齢者身体障がい者世帯等：214,000円以下

④現に住宅に困窮していることが明らかな方（他の公営住宅入居者や持ち家がある方は不可）

⑤町内に住所または勤務先を有する方

⑥入居者および同居者が暴力団員ではない方

下水道へ接続し環境に優しい快適な生活を

【お問合せ先】 上下水道課 施設係

【電話番号】 62-9356

● 下水道への早期接続を

川や海の汚れのおおよそ半分は、生活排水によるものです。

下水道は、生活排水などの汚水を川や海の環境改善のために処理し、私たちが使った水

をきれいにし、再び自然に帰す役割を担う大切な施設です。

下水道が使用できる区域の方は、一日でも早く接続し、資源の循環に取り組みましょう。宅内排水工事に関する手続き等は、町指定工事店が代行しますのでお気軽にご相談ください。

※下水道の宅内排水工事を行えるのは、町指定工事店のみです。

● 下水接続に利用できる制度があります

120万円を無利子で融資斡旋します

【お問合せ先】上下水道課 庶務経理係

【電話番号】62-9352

一日でも早く快適な生活をしていただくため、下水道への接続工事をする方に、無利子で金融機関から最高120万円を7年間返済で借りることができる「融資斡旋制度」を設けています。

私設汚水ポンプ設備の設置に補助金を交付します

【お問合せ先】上下水道課 施設係

【電話番号】62-9356

自然流下の方法で汚水を下水道に流入することが困難な地形等にある箇所において、新規に「私設汚水ポンプ設備」を設置するための経費に対して補助金を交付します。

ルールを守って下水道を正しく使いましょう

【お問合せ先】上下水道課 施設係

【電話番号】62-9356

下水道の施設は大部分が地下にあるため、詰まったときの修理が大変です。一人ひとりがルールを守り、快適な生活を送れるよう、皆さまのご協力をお願いします。

● トイレtp>ーパー以外は流さない

トイレtp>ーパー以外のティッシュペーパーや新聞紙、紙クズ等を流すと詰まりの原因となります。

● 詰まるものは流さない

固いものや布類は、下水管やポンプ、処理場でも詰まりの原因となります。

便器に落としてしまった場合は水を流す前に必ず拾い出しましょう。また、紙おむつや生理用品などの繊維製品も詰まりの原因となるので流さないでください。

●油を流さない

石けんと水と油が化合すると、固まって下水管を詰まらせます。

※油は下水道で処理できません。

●生ゴミを捨てない

生ゴミなどは詰まりの原因になります。野菜くずや残飯などは流さないでください。

★ 9月10日は下水道の日です

家庭等からの汚水だけでなく、豪雨などで増える雨水を排水するなど、下水道の役割は様々です。

「下水道の日」をきっかけに、下水道の役割や正しい使い方について考えてみませんか。

富士見町民憲章

わたくしたちは、秀麗富士を望み、雄大な八ヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたくしたちは、先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- 一 かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 一 心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 一 教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 一 仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。
- 一 思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。

長野県と富士見町からのお願い

新型コロナワクチン接種後も感染症対策をお願いします

新型コロナワクチンを接種した方は、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されていますが、ワクチンだけで完全に予防できるわけではありません。また、ワクチンの効果がいつまで持続するかも、まだ十分には分かっていません。

まだワクチン接種を受けていない方や、様々な理由でワクチン接種を受けられない方もいます。自分の身を守り、周囲の人の身を守るためにも、ワクチン接種後も基本的な感染予防対策を継続して実施していただきますよう、ご協力をお願いします。

一 ワクチン接種後も実施しましょう 一

★ マスクの着用を続けましょう

人と接するときはマスクを着用する

※熱中症にご注意ください

★ 県外との往来は慎重に

デジタルツール等を活用して、
感染拡大地域等への訪問を極力控えるようにしましょう

★ 身体的距離を保ちましょう

間隔は最低1mを確保する
会話は可能な限り真正面を避けましょう

★ 飲食の際は少人数で

少人数・短時間かつ換気の良い場所で行う
会話の際はマスクをつけましょう

★ 手洗い・手指消毒を心がけましょう

手洗いは30秒程度、水と石けんで丁寧に洗う
アルコールによるこまめな手指消毒も有効です

★ 健康チェックは十分に

体調に異変を感じた場合は、外出を控えてご相談ください

【お問合せ先】受診・相談センター

【電話番号】0266-57-2930

新型コロナウイルス感染症に関する最新情報は、長野県のホームページ等をご覧ください

美しい環境を残していくため、できることからはじめよう 長野県ゼロカーボン戦略

近年、地球温暖化が原因と考えられる異常気象や気象災害（大型台風、ゲリラ豪雨・豪雪、大規模山火事など）が世界各地で頻繁に発生し、気候変動は今や人類共通の課題となっています。

長野県は、令和元年12月に都道府県として初めて「気候非常事態宣言」を行い、2050年度までに二酸化炭素排出量を実質ゼロ（ゼロカーボン）にする決意を表明しました。この宣言は、富士見町を含めた県内全77市町村が賛同しています。

この気候危機ともいえる非常事態を突破し、かけがえのない美しい地球を守るため、一人ひとりの意識や取り組みが求められます。

気候非常事態宣言

今後、県民一丸となった徹底的な省エネルギーと再生可能エネルギーの普及拡大の推進、さらにはエネルギー自律分散型で災害に強い地域づくりを進め、長野県の持続的発展を図っていくものです。

長野県ゼロカーボン戦略

令和3年6月に長野県が策定した「長野県ゼロカーボン戦略」は、長野県の行政計画であ

ると同時に、県内で地球温暖化対策等に取り組む各主体の行動に対して方向性を示し、相互の連携・協力を推進するための計画でもあります。

アルクマ博士に聞いてみよう！

Q. 「2050ゼロカーボン」ってなに？

2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロ※にすることです。

※森林が吸収する二酸化炭素の量などを差し引いて、全体を±0（プラマイゼロ）とすること

地球の平均気温が上がっていくことを「地球温暖化」といいます。

気温が上がったのは、地球を取り囲み太陽光で暖められた熱の一部を宇宙へ逃がさないようにする働きを持つ「温室効果ガス」が増えすぎたからと言われています。

温室効果ガスの大半を占めるのが二酸化炭素（CO₂）です。温暖化を防ぐためには、二酸化炭素を減らす必要があります。

Q. どうやったらゼロカーボンを達成できるの？

- 使うエネルギー量を7割減らす
- 再生可能エネルギー※を3倍以上に増やす などに取り組みます。

※太陽光、風力、水力など自然の仕組みを利用して得られる、CO₂を出さないエネルギー

CO₂は大きな工場からだけでなく、車に乗り、テレビや冷蔵庫など家電製品を使い、昔よりもエネルギーをたくさん使う、私たちの暮らしからも出ています。

「2050ゼロカーボン」を達成するためには、使うエネルギーを少なくする省エネを徹底し、石油などの化石燃料をやめて、再生可能エネルギーから作られた電気を使うライフスタイルに変えていくことが求められています。

できることからやってみましょう

- 生活の中の「無駄」を見直してみませんか

明かりやテレビがつけっぱなし、冷蔵庫が開けっぱなし、なんてことはありませんか。

「つけっぱなし」をやめる、洗濯物や洗い物はまとめて洗う、冷蔵庫を何度も開閉しないなど、生活の中にある「無駄」を見直すことが、ゼロカーボンへの第一歩になります。

- 住む「家」について考えてみませんか

省エネ性・断熱性の高い家は、屋外の暑さ・寒さの影響を受けにくいいため、一年を通して快適に過ごせるうえ、光熱費も安く済みます。

例えば、熱の出入口となる窓や外壁をリフォームすることで、家の断熱性能はグッと上

があります。利用できる補助金もありますので、ぜひ検討ください。

●使うエネルギーを選んでみませんか

私たちが使っている電気の8割以上は、石炭などの化石燃料を使って発電されています。

平成28年から、誰でも再生可能エネルギーで作られた電気に契約を変更することができますようになりました。また、家庭用太陽光発電により自分の家で発電した電気を使い、余った電気を売ることもできます。

どんなエネルギーを使って生活するか、見直してみませんか。

アルクマ博士のまとめ（長野県PRキャラクター「アルクマ」）

県民一人ひとりが、地球温暖化を防ぐために省エネを心がけ、二酸化炭素を削減することが大切です。自分たちの生活をもう一度見直し、普段からゼロカーボンにつながる行動を実践していきましょう。

活用できる補助金があります

既存住宅エネルギー自立化補助金

【お問合せ先】諏訪地域振興局 環境課

【電話番号】57-2952

長野県では、住宅のエネルギー自立化を推進するため、太陽光発電設備と蓄電池の設置を支援します。

【対象者】

自己住宅用の既存住宅に「信州の屋根ソーラー認定事業者」の販売・施工により、

①太陽光発電設備と蓄電池を同時に設置する方

②蓄電池のみを設置する方

【補助額】 1戸あたり20万円（蓄電池設置のみ場合は15万円）

※グループ・パワー・チョイスとの併用はできません。

富士見町 住宅リフォーム補助金

【お問合せ先】建設課 都市計画係

【電話番号】62-9216

町では、町内業者に依頼して住宅リフォームを行う方に、費用の一部を補助しています。

【対象者】富士見町に住民登録がある方で、補助対象建築物の所有者であり、町が賦課す

る町税・料金の滞納がない方

※以下に該当する場合は補助金が加算されます

ア. 移住者および多世代同居をしているまたはしようとする方

イ. 居住誘導区域内でリフォームする方

ウ. 消防団員等（申請者および申請者と同居する3親等以内の家族が対象）

【補助額】 補助対象工事費の1/2(上限10万円)

※対象者アに該当の方は上限30万円加算

※対象者イ・ウに該当の方は上限5万円加算

富士見町第189号 教育委員会だより

～「教育のまち・子育てのまち・学び続けるまち富士見」を目指して～

令和3年9月1日発行 富士見町教育委員会編集

【電話番号】 62-9235

9月定例教育委員会

9月16日（木曜日）午前9時40分から

役場2階 教育長応接室

子どもに関するなんでも相談

月曜日から金曜日

午前8時30分から午後5時15分

【電話番号】 62-9233

家庭・教育・子育て相談員

9月19日第3日曜日は家庭の日・家庭読書の日

家族で防災意識を高めましょう。

いざという時の家族の行動、避難所や避難方法、連絡方法などを日頃からよく話し合っておきましょう。非常持出品の準備もしておきましょう。

もし、登下校中に地震に遭ったら？

～登下校中の安全を考えよう～ 一番大切なのは、自分の身を守ること

【お問合せ先】 子ども課 総務学校教育係

【電話番号】 62-9235

地震はいつ起こるか予測が難しく、予兆なく突然発生します。平日の日中に地震が発生した場合、親は外出先や職場、子どもは学校で被災することになるかもしれません。東日本

大震災が発生したのは、午後2時46分です。小学校低学年であればちょうど下校するところでした。もし、登下校中に地震に遭ったら？そんなもしもに備え、以下のチェックポイントを参考に通学路を実際に歩いて、親子で登下校中の地震対策を考えてみましょう。

チェックポイント

●家屋や塀、電柱の倒壊

まず注意したいのが建物の倒壊です。ブロック塀や屋根、電柱が倒れてくるかもしれません。チェックする場合には大人の目の高さではなく、子どもの目線で見ること重要です。

●火災、土砂崩れなどの二次災害

大地震の後には、火災、土砂崩れなど二次災害が発生することもあります。火災の発生は事前に予測できませんが、土砂崩れなどのリスクは、町の「防災ガイドブック」で確認することができます。また、電柱の電線が切れ、垂れ下がっている場合には感電の危険があるため、近づかないなど災害発生後の周囲の状況をイメージして子どもに伝えることも重要です。

●停電による影響

地震により停電することがあります。信号機が作動しなくなります。大きな道を横断する際には注意が必要です。

具体的な行動

チェックポイントを参考に具体的にどうしたらよいか話し合ってください。

建物が崩れてくるかもしれないから、崩れてきそうな建物や塀から離れよう。

ランドセルや腕で頭を守ろう

揺れが収まったら安全な場所（具体的な場所があれば「〇〇公民館」など）に避難しよう。災害の時は、近くの人に助けを求めてもいいんだよ。スクールバス内で地震に遭ったら、ドライバーの指示に従おう。

～ 一番大切なのは、自分の身を守ること ～

町の「防災ガイドブック」は、町ホームページでもご覧いただけます

令和4年度 「保育園入園説明会」は中止とし、動画説明へ変更となります

【お問合せ先】子ども課 子ども支援係

【電話番号】62-9237

広報8月号にてお知らせした保育園入園説明会につきまして、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、町民センターでの説明会は中止とし、動画での説明へと変更します。

●資料の配布予定

9月17日（金曜日）から（申し込み希望調査に間に合うよう書類をお受取りください）各園または子ども課 子ども支援係で配布するほか、富士見町ホームページよりダウンロードできます。郵送を希望される方はご連絡ください。

●動画の配信予定

9月24日（金曜日）から（富士見町ホームページよりご覧ください）

※動画をご覧になれない場合には係までご相談ください。

●申し込み希望調査

申し込み人数の把握のため、10月3日（日曜日）までに資料に記載のある指定フォームより

入園を希望する保育園を入力してください。

●入園申し込み受付

（入園を希望する保育園にて、予定通り直接行います）

当日は園長との面接を行います。入園予定のお子さまと一緒にお願いします。

【日程】

・令和4年4月2日時点で、満3歳以上のお子様

10月6日（水曜日）…西山保育園 10月13日（水曜日）…富士見保育園 10月19日（火曜日）…本郷保育園

・令和4年4月2日時点で、3歳未満のお子様

10月7日（木曜日）…西山保育園 10月14日（木曜日）…富士見保育園 10月20日（水曜日）…本郷保育園

・境保育園と落合保育園についてはそれぞれ下記1日のみとなります

10月22日（金曜日）…落合保育園 10月25日（月曜日）…境保育園

【時間】午後2時30分から3時30分

保育士・保育補助員を募集しています。興味のある方は係までお問い合わせください。

地区公民館を活用した子どもの居場所づくりの夏休み特別企画を開催

【お問合せ先】子ども課 子ども支援係

【電話番号】62-9237

立沢区では、夏休み特別企画として「ものづくり体験」教室を開催しました。講師は「富士見てしごと組」の赤坂行男さんをお願いをし、キューブパズルと紙飛行機の制作を行いました。他の地区においても、夏休みに合わせて、様々な企画が開催されました。

地区公民館を活用した子どもの居場所づくりのお申し込みは、上記までご連絡ください。

くらしの情報

新型コロナウイルス感染症の影響により、掲載のイベント等 が延期・中止となる場合が

あります

お知らせ

第50回町民ソフトテニス大会

開催日変更のお知らせ

【申込】生涯学習課 社会体育係（町民センター）

【電話番号】62-2400

広報ふじみ8月号でお知らせした「第50回町民ソフトテニス大会」は、都合により開催日を変更します。参加希望者は町民センターへお申し込みください。

- 開催日 9月26日（日曜日）
- 申込 9月10日（金曜日）まで

相談

「県下一斉司法書士無料法律相談」相談所を開設します

【お問合せ先】長野県司法書士会諏訪支部（担当：折井）

【電話番号】62-2321

10月1日は「法の日」です。長野県司法書士会では、不動産の登記、相続などの相談をお受けします。秘密は厳守しますので、この機会にぜひお越しください

- 日時 10月1日（金曜日）午後5時から7時
- 会場 町民センター1階
- 相談無料、予約不要です。

イベント

科学のとびら「手づくりおもちゃに挑戦！」

【申込】富士見町図書館

【電話番号】62-7930

おもちゃを作って遊びます。

- 期日 9月12日（日曜日）午前10時から正午
- 会場 コミュニティ・プラザ2階大会議室
- 定員 親子12組※子どもは一組2名まで
- 講師 赤坂行男 先生（信濃境）

○新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク着用・手指消毒・体温測定をお願いします。

○参加人数に制限を設けています。定員になり次第締め切ります。

博物館企画展 南諏展（理科）

【問合せ先】 富士見町高原のミュージアム

【電話番号】 62 - 7930

町内小中学校の児童・生徒が、夏休みや授業で行った一研究などの作品を展示します。

- 期間 9月9日（木曜日）から9月26日（日曜日）
- 時間 午前10時から午後5時 ※入館は午後4時30分まで
- ※諏訪地域の小中学生は無料
- マスク着用・手指消毒等の感染症対策にご協力をお願いします。

博物館企富士見町高原のミュージアム

【問合せ先】 富士見町高原のミュージアム

【電話番号】 62 - 7930

富士見中学校文化祭作品を、たくさんの方に見ていただけるよう展示します。

- 期間 9月25日（土曜日）から10月24日（日曜日）
- 時間 午前10時から午後5時
- ※入館は午後4時30分まで
- マスク着用・手指消毒等の感染症対策にご協力をお願いします。

女性の笑顔諏訪圏プロジェクト

【問合せ先】 諏訪圏青年会議所

【電話番号】 080 - 5109 - 4759

女性がまちづくりへ一緒に参画できる環境推進をするためのプロジェクトを行います。

- 日程 9月26日（日曜日）
- 受付
(午前) 午前10時から11時30分
(午後) 正午から午後1時30分
- 会場 ライフプラザ マリオ
- 定員 午前・午後各150名
- 内容

- ・子育て世代の夫婦向けセミナー
- ・男女参画ブース など

○事前登録制です。詳細はおたずねください。

特別応援金 [長野県新型コロナ中小企業者等特別応援金事業]

売上げが大きく減少している事業者対象

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、売上げが大きく減少した中小企業者のうち、要件を満たす事業者に、特別応援金を支給します。

支給金額 〈基準月の収入等〉－〈対象月の収入等〉

上 限 額

◆中小法人等：20万円

◆個人事業者：10万円

申請期限 9月30日（木曜日）まで

※要件等の詳細は特設ホームページをご覧ください。以下までお問い合わせください。

【問い合わせ・申請サポート窓口】

長野県新型コロナウイルス対策支援金 事務局

【電話番号】026-262-1807

大会の愛称・スローガンを募集します

【問合せ先】長野県準備委員会事務局

【電話番号】026-235-7442

令和10年（2028年）に長野県で開催される「第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会」の気運を高めるため、大会を象徴し、広く県民に愛されるような愛称とスローガンを募集します。詳しくは、大会ホームページをご覧ください。

【募集期間】8月27日（金曜日）から10月12日（火曜日）

【賞金】最優秀賞（1作品）5万円

優秀賞（3作品）1万円

※愛称・スローガンそれぞれで最優秀賞・優秀賞を選びます

※受賞者が中学生以下の場合は、賞金相当額の図書カード贈呈します

富士見マルシェを開催します

【問合せ先】産業課 営農推進係

【電話番号】62-9328

地元生産者の新鮮で安心安全な農作物を、お手ごろ価格で販売します。

今年は道の駅「信州葛木宿」で開催しますので、ぜひご来場ください。

●富士見マルシェ in 道の駅「信州葛木宿」

【日程】9月18日（土曜日）

【時間】午前9時から11時

【会場】道の駅「信州葛木宿」

★町内農業法人等の野菜

★道の駅「信州葛木宿」の直売

★就労継続支援A型事業所「Jumpin'」の商品

●町内各所で「出張マルシェ」も行います

日程は区内放送等でお知らせします。

ご近所でお誘いあわせてお出かけください。

※来場の際は、マスク着用、検温、アルコール消毒などの新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。

※感染状況等により中止となる場合があります。

秋の全国交通安全運動

【お問合せ】 建設課 都市計画係

【電話番号】 62-9216

交通事故防止を徹底するため、長野県では「秋の全国交通安全運動」を実施します。

【期間】 9月21日（火曜日）から9月30日（木曜日）

期間中は以下のことを特に注意しましょう

●運動の重点

- ①子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ②夕暮れ時・夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上
- ③自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底
- ④飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶

★「横断歩道ルール・マナーアップ運動」推進中

- ・ドライバーの皆さんへ

横断歩道の手前で減速し、横断歩行者がいたら必ず停止しましょう。

- ・歩行者の皆さんへ

道路を横断するときは、大きく首を振って安全確認を行い、手を上げるなどのハンドサインで、横断する意思をドライバーに伝えましょう。

「食中毒」に注意しましょう

【問合せ先】 住民福祉課 保健予防係

【電話番号】 62-9134

気温が高く、台風による雨も多いこの時期は、食中毒が多く発生します。保存方法などに注意し、食中毒の発生を防ぎましょう。

○食中毒の主な原因

- ・「細菌」

例：カンピロバクター、サルモネラ属菌 等

室温（約20度）で活発に増殖し始め、湿気を好む。

- ・「ウイルス」

例：ノロウイルス 等

低温や乾燥した環境中で長く生存する。調理者から食品を介して感染すること多い。

○食中毒予防のポイント

- ★持ち込まない… 調理者の健康状態を確認する
- ★つけない…………… 調理前・食事前・生肉魚卵の取り扱う前後に手を洗う
- ★増やさない…………… 冷蔵・冷凍保存が必要なものは、早めに冷蔵庫へ入れる
- ★広げない…………… 定期的な手洗い・消毒・清掃をする
- ★やっつける…………… 食品中心部まで十分に加熱する

宝くじの売り上げの一部は地域のコミュニティ活動に利用されています

【問合せ先】(公財)長野県市町村振興協会

【電話番号】026-234-3611

9月22日(水曜日)から10月22日(金曜日)までハロウィンジャンボ宝くじが発売されます

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。宝くじの収益金は、長野県の販売実績により配分されますので、ご購入の際は、長野県内の宝くじ売り場でお買い求めください。

ふじみまち通信

町内の活動や情報、イベントなどをご紹介します。

富士見町無料職業紹介所だより

【問合せ先】産業課 商工観光係

【電話番号】62-9342

新規募集企業一覧(7月1日から7月31日受付分)

登録No. 44

業務の内容 給食調理業務

賃金①月給126,000円から②時給960円

勤務時間①午前8時から午後4時45分または午前7時45分から午後4時30分②午前8時から正午または午前7時45分から午後1時30分

登録No. 65アルパカ牧場内売店でのレジ、接客、飲食提供他

賃金 時給850円から

勤務時間午前10時から午後4時

事業所名 (株)富士見ファーム青少年育成センター(八ヶ岳アルパカ牧場)

※「紹介状」を発行しますので、まずは紹介所へご連絡ください。

富士見町では、事業所から求人情報の受付を行い、順次、職業紹介所で紹介・あっせんしています。上記以外にも多くの求人募集が出ています。詳細等は、特設ホームページまた

は産業課 商工観光係(2階⑫番窓口)でご確認ください。

※すでに求人が終了している場合があります。ご了承ください。

考古館長とたずねる縄文の足あと

【問合せ先】井戸尻考古館

【電話番号】64-2044

地震の痕跡

9月は防災月間です。地震や台風、土石流など災害が多い日本ですが、はるか昔から人々は災害と隣り合って生活していたことが、遺跡に刻まれた爪痕から見て取れます。この写真は、平成7から8年に発掘調査した机原三本松遺跡(県産業団地)で発見された地山の裂傷、つまり地割れです。ほぼ南北方向に伸び、最大で長さ40m、幅3.8mありました。

この地割れを残した地震は、糸魚川-静岡構造線の断層群に由来するものとみられ、およそ6,300年前と推定されています。

日本各地の遺跡から、地震、土石流、噴火、そして津波も、様々な痕跡が現れます。

私たちはそこから、学ばなくてはなりません。この地で先人たちが、どう生き抜いたのかを。

「食育推進チーム」だより

【問合せ先】住民福祉課 保健予防係

【電話番号】62-9134

“毎日食べよう！ 350gの野菜”

野菜をたくさん食べるポイントは、加熱してカサを減らすことです。野菜本来の味も楽しみながら食べましょう。

野菜のトースターグリル

〈材料〉

・お好みの野菜350g

例:玉ねぎ…1/2玉、ナス…1本、

しめじ…1/2パック、

パプリカ…1/2個、ズッキーニ…1/2本 など

・ウインナー…4本

・オリーブオイル…大きじ3

・塩…小さじ1/3

〈作り方〉

1. 一口大に切った野菜とウインナーを、トースター用天板に広げる
2. オリーブオイルと塩を振って、15分から20分焼く

※ 火の通りにくい野菜(ニンジン・ジャガイモ・ごぼう等)は、あらかじめレンジ加熱か下茹でしてください

油と野菜と一緒に食べると、ビタミンの吸収が良くなります。

素材の味を楽しみながらいただきます。

野菜のトースターグリル (作成：富士見町社会福祉協議会)

こんにちは 地域包括支援センターです

【問合せ先】 地域包括支援センター

【電話番号】 62-8200

「認知症」への理解と関わり方

これまで「認知症になると何も分からなくなる」と思われてきましたが、認知症となった本人も、異変を感じていることが分かってきました。

例えば、認知症の人はストレスに弱く、周囲の声や生活雑音、光や影など些細なことを強い刺激と感じ、不安や緊張を高め、そこから逃れようとします。また周囲の刺激を避けるため自分の世界に引きこもることや、悔しい気持ちを語る人もいます。

しかし、症状が進んでも「不自由なことに手を貸してほしい」「自分の大事なものを大切にしてほしい」など人としての要望を持っています。また、その瞬間に感じる喜怒哀楽はとても豊かです。「嬉しかった」「怖かった」などの気持ちが残ることもあります。

●無理のない介護を

認知症の方へは「本人の視点に立った支援」が重要ですが、発症前を知る家族の場合、本人の変化に上手く対応できない場合が多いです。

認知症の人の関わりや介護について相談したい方は、地域包括支援センターへご連絡ください。

News Fujimi

まちの「話題」や「イベント」をご紹介します

■ 7月12日（月曜日） 絵本や紙芝居の寄贈 ありがとうございます

藤原印刷株式会社（松本市）より、絵本や紙芝居をはじめとした図書74点を富士見町図書館へ寄贈いただきました。

藤原愛子社長は、「子ども達に紙の感触やインクのにおいを感じてもらい、本を楽しんでもらいたい」と話してくれました。これらの図書は、富士見町図書館の読み聞かせ等で大切に活用させていただきます。

■ 7月28日から30日 涼風コンサート

コミュニティ・プラザで今年も「涼風コンサート」が開催されました。

最終日である30日は、富士見中学校合唱部の皆さんが登場。会場いっぱいに素敵な歌声

を響かせました。

合唱終了後は何度もアンコールが起き、中学生たちはアンコールも含めた全8曲を合唱し、夏の夜のひと時を盛り上げました。

■ 7月31日（土曜日） 富士見マルシェ in 道の駅「信州葛木宿」

町内の生産者がとれたての野菜を特別価格で販売する富士見マルシェ。

新鮮な野菜を求め、多くの人が道の駅へ来場しました。

次回は9月18日（土曜日）に開催予定です。詳しくは広報ふじみ9月号17ページをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、中止となる場合があります。

※訂正とお詫び

広報ふじみ8月号（No.617）22ページに掲載の「NewsFujimi」のお名前に誤りがございました。次のとおり訂正し、深くお詫び申し上げます。申し訳ありませんでした。

誤 武井 佑季菜 さん

正 武居 佑季菜 さん

姉妹町 西伊豆だより 2年ぶりの「堂ヶ島火祭り」が行われました！

7月24日、西伊豆町の堂ヶ島公園で「堂ヶ島火祭り」が行われました。西伊豆町最大の花火大会であり、西伊豆の夏の始まりを告げる風物詩ともなっています。

この地にはその昔、海賊が度々現れ地元の民は苦しめられていました。しかしある夜、若者たちが船で酔いつぶれて寝ている海賊たちに火矢を放ち、退治したという伝説があります。

「堂ヶ島火祭り」は、約3,000発の花火とともに海上の船が爆発するという、その伝説を再現したストーリー仕立ての、とても迫力のあるお祭りです。

新型コロナウイルス感染症が落ち着いた際には、ぜひ西伊豆町をご覧ください。